

## 概要

コンピュータを、仮想世界にとどまらずに実世界との接点(インターフェース)のあり方から考え、集積回路やフィジカルコンピューティングをその具現化の手段として活用したインターフェースのデバイスの研究を行っています。またその設計にはユーザ(人間)の知覚や感覚の特性も重視します。

## 研究成果

|        | 2011 | 2010 |
|--------|------|------|
| 学術論文   | 3件   | 3件   |
| 国際会議発表 | 1件   | 8件   |
| 国内発表   | 8件   | 15件  |

※'10～'11は集積回路工学研究室としての成果のうちの該当分

## メンバ

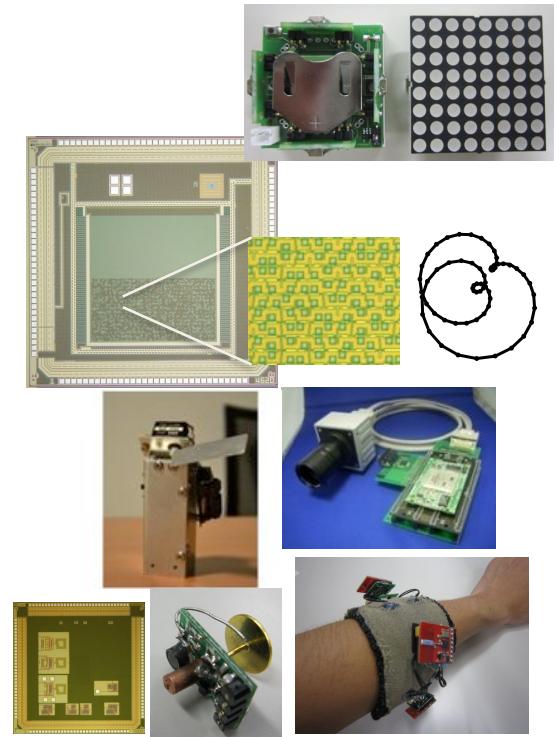
教授 秋田 純一  
大学院博士前期課程 8名  
学部4年生(卒業研究) -名

## 研究室内活動



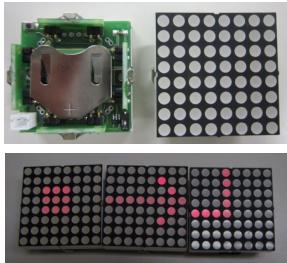
金沢大学 理工学域 電子情報学類  
インターフェースデバイス研究室  
(interface Device Laboratory)

〒920-1192  
石川県金沢市角間町  
(自然科学研究棟2号館7階 2B714)  
URL : <http://ifdl.jp/> <http://bit.ly/akita-lab/>  
E-mail : [info@ifdl.jp](mailto:info@ifdl.jp)

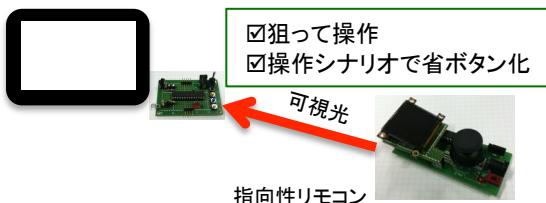


金沢大学 理工学域  
電子情報学類  
インターフェースデバイス研究室  
(interface Device Laboratory)

## 可視光インターフェース

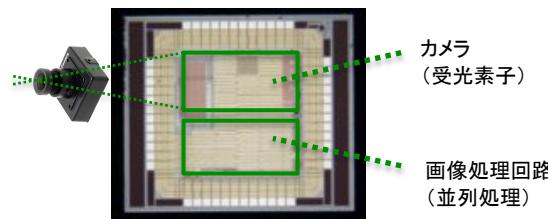


- 可視光による入力 & インタラクション
- ブロック型デバイス → 連結拡張

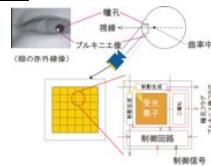


指向性リモコン

## 高機能イメージセンサ



- カメラ+画像処理回路
- 超高速化 (~1000fps)
- 小型化 (カメラサイズ)
- 低レイテンシ化
- 列並列構成で高解像度化

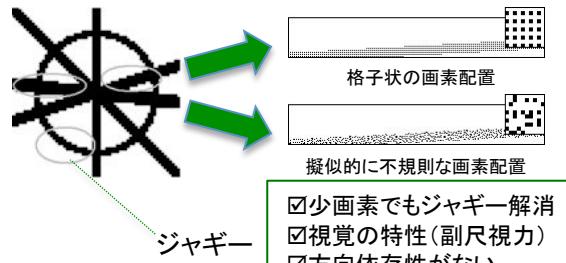


視線検出カメラへの応用

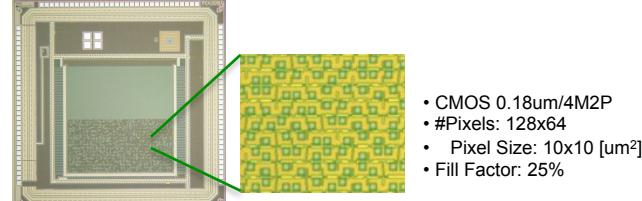


高速カメラ+FPGAによる  
エミュレーション・システム

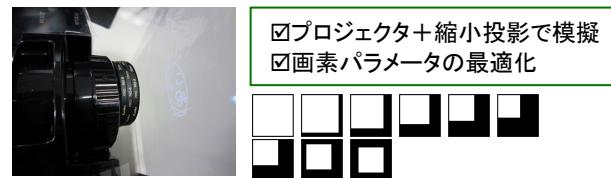
## 「リアル」な画像システム

- 少画素でもジャギー解消
- 視覚の特性 (副尺視力)
- 方向依存性がない

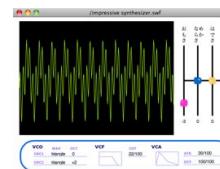
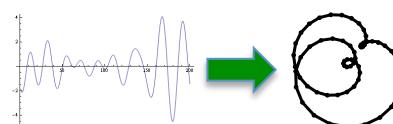
擬似的不規則画素配置をもつイメージセンサ (カメラ)

- CMOS 0.18um/4M2P
- #Pixels: 128x64
- Pixel Size: 10x10 [um<sup>2</sup>]
- Fill Factor: 25%

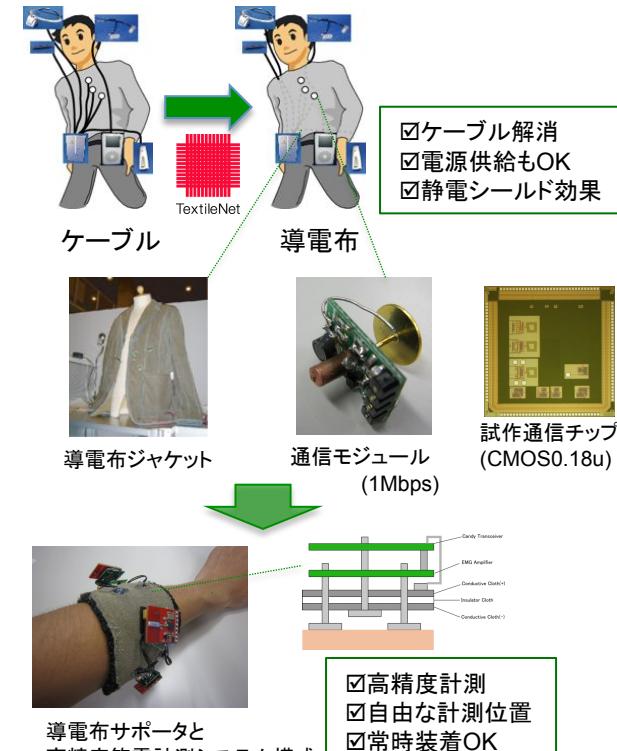
擬似的不規則画素配置をもつ模擬ディスプレイ

- プロジェクタ+縮小投影で模擬
- 画素パラメータの最適化

## 音色操作インターフェース

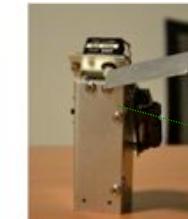
- 音声信号を二次元化
- 图形として音色を操作
- 印象語との対応

## ウェアラブル・ネットワーク

- 高精度計測
- 自由な計測位置
- 常時装着OK


筋電アンプと  
データロガー

## 身体拡張デバイス

- ユーザの身体行動と連動 (Perception & Action)
- ツールキット化
